

令和元年度実施施策に係る事前分析表

(文R1-11-1)

施策名	スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実				部局名	スポーツ庁健康スポーツ課	作成責任者	安達栄		
施策の概要	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進とその環境整備を行う。							政策評価 実施予定時期	令和8年度	
施策の予算額・執行額 (千円)	平成30年度		令和元年度(当初予算)		施策に関する内閣の 重要施策(主なもの)	「経済財政運営と改革の基本方針2019」 「未来投資戦略2019」				
	1,801,204(1,568,141)		1,840,695							
達成目標1	若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進、学校体育をはじめとして子供のスポーツ機会の充実による運動習慣の確立と体力の向上及びビジネスパーソン、女性、障害者のスポーツ実施率の向上と、これまでスポーツに関わってこなかった人へのはたらきかけを通じて、スポーツ参画人口の拡大を図る。				目標設定の 考え方・根拠	第2期「スポーツ基本計画」(平成29年3月文部科学大臣決定)第3章1 (1)「スポーツ参画人口の拡大」を踏まえ設定。				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠		
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度			
①成人のスポーツ 実施率(週1回以上)	42.5%	—	40.4%	42.5%	51.5%	55.1%	65%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)において、政策目標が「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障害者は40%程度)、週3回以上が30%程度(障害者は20%程度)となることを目指す」とされているため、本目標値を設定した(同計画P7参照)。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)		
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠		
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度			
②成人のスポーツ 実施率(週3回以上)	19.7%	—	19.6%	19.7%	26.0%	27.8%	30%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週3回以上が30%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)において、政策目標が「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障害者は40%程度)、週3回以上が30%程度(障害者は20%程度)となることを目指す」とされているため、本目標値を設定した。(同計画P7参照)。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)		
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—				

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度	
③自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う中学生の割合	58.7%	58.8%	60.0%	58.7%	64.6%	65.1%	80%	<p>【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において「自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う中学生を80% (58.7%→80%) にすることを旨とする」とされていることから、本目標値を設定した。</p> <p>【指標の根拠】 分母：全国体力・運動能力、運動習慣等調査に回答した生徒数（中学校2年生） 分子：「自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う」と回答した生徒数</p> <p>【出典】 第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日策定） 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査</p>
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度	
④スポーツが「嫌い」・「やや嫌い」である中学生の割合	16.4%	14.9%	15.5%	16.4%	16.3%	16.2%	8%	<p>【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「スポーツが「嫌い」・「やや嫌い」である中学生を半減（16.4%→8%）することを旨とする」とされていることから、本目標値を設定した。</p> <p>【指標の根拠】 分母：全国体力・運動能力、運動習慣等調査に回答した生徒数（中学校2年生） 分子：「スポーツが嫌い・やや嫌い」と回答した生徒数</p> <p>【出典】 第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日策定） 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査</p>
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H27年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度	
⑤昭和60年度と比較可能な新体力テスト項目の平均値を昭和60年度の平均値・標準偏差を用いて偏差値化した値の平均値	【9歳男子】 43.4	43.8	43.4	43.6	43.9	43.4	50.0	<p>【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「子供の体力水準を昭和60年頃の水準まで引き上げることを旨とする」とされていることから、本目標値を設定した。</p> <p>※平成30年度数値は令和元年10月に公表予定</p> <p>【指標の根拠】 新体力テストの項目のうち昭和60年度も実施していた項目（9歳：50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ、13歳・16歳：握力・持久走・50m走・ハンドボール投げ）を昭和60年度の平均値・標準偏差を用いて偏差値化した値の平均</p> <p>※新体力テスト導入（平成10年度）前後では合計点の単純比較ができないため、この指標を用いた</p> <p>【出典】 平成29年度 体力・運動能力調査報告書（平成30年10月）</p>
	【9歳女子】 45.2	45.4	45.2	45.9	46.0	46.7	50.0	
	【13歳男子】 48.2	49.8	48.2	49.4	48.9	48.9	50.0	
	【13歳女子】 44.8	46.3	44.8	46.3	46.1	47.3	50.0	
	【16歳男子】 48.2	48.8	48.2	49.1	48.6	48.3	50.0	
	【16歳女子】 46.9	47.5	46.9	47.0	47.4	46.8	50.0	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度		
⑥成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の割合	32.5%	—	22.6%	32.5%	24.7%	18.4%	0%に近付ける	<p>【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の数がゼロに近づくことを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。</p> <p>【指標の根拠】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）の施策目標として「成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の数がゼロに近づくことを目指す」とされているため本目標値を設定した。（同基本計画P10参照）。</p> <p>【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）</p>	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
達成手段 （開始年度）		平成30年度予算額 （執行額） 【百万円】		令和元年度 当初予算額 【百万円】		関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考	
スポーツによる地域活性化推進事業 （運動・スポーツ習慣化促進事業） （平成27年度）		180（111）		180		①②⑥	0296	—	
スポーツによる地域活性化推進事業 （スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業） （平成27年度）		33.2（31.3）		30.4		①②⑥	0297	—	
生涯スポーツ振興事業 （昭和35年度）		37（30）		36.6		①～⑥	0294	—	
子供の運動習慣アップ支援事業 （平成29年度）		7（7）		10.8		⑤	0301	—	
スポーツ人口拡大に向けた官民連携プロジェクト （平成29年度）		96（92）		110.7		①～⑥	0305	—	
中学校・高等学校スポーツ活動振興事業 （昭和60年度）		65.5（65.5）		65.5		③、④	0290	—	
学校における体育・スポーツ 資質向上等推進事業 （平成29年度）		37（30）		31.1		③、④	0302	—	
武道等指導充実・資質向上支援事業 （平成27年度）		191（122）		195.5		③、④	0292	—	
学校における体育活動での 事故防止対策推進事業 （平成25年度）※名称変更		20（20）		17.8		③、④	0291	—	
全国体力・運動能力、運動習慣等調査 （平成20年度）		237（228）		236.8		③④	0289	—	
日本武道館補助 （昭和40年度）		62（62）		62		①～⑥	0300	—	
スポーツ政策の基礎的調査及び広報活動の実施 （平成22年度）		29.7（25.6）		33		①、②、⑥	0295	—	

公立学校施設整備費 (昭和33年度) (※再掲)	145,377の内数 (130,633の内数)	161,008	①～⑥	0099	—		
スポーツ活動支援事業 (平成30年度)	6(5)	10.6	①～⑥	0306	—		
運動部活動改革プラン (平成30年度)	80(48)	78.5	③、④	0307	—		
独立行政法人日本スポーツ振興センター運営費 交付金に係る経費 (平成14年度)	15,820(15,820) ※記載予算の内数	17,961.5	①～⑥	0328	スポーツ振興投票に係る収益をもって、地方公共団体 又はスポーツ団体が実施する地域スポーツの振興、競 技力向上、スポーツ環境の整備などの事業に対し助成 金を交付する。		
ストック適正化による持続可能な地域スポーツ 環境の確保 (令和元年度)	—	30	③、④	新31-0019	—		
スポーツ審議会健康スポーツ部会 (平成29年度)	—	—	①～⑥	—	—		
昨年度事前分析表からの変更点	平成31年度より事業を分割し、スポーツによる地域活性化推進事業(運動・スポーツ習慣化促進事業)とする。						
達成目標2	スポーツに関わる多様な人材の育成と活躍の場の確保、総合型スポーツクラブの質 的充実、スポーツ施設やオープンスペース等のスポーツに親しむ場の確保及び大学 スポーツの振興を通じて、スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実を図 る。						
	目標設定の 考え方・根拠						
	第2期「スポーツ基本計画」(平成29年3月文部科学大臣決定)第3章1 (2)「スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実」を踏まえ設 定。						
測定指標	基準値	実績値				目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度
①モデル・コア・ カリキュラムの導 入団体数(大学含 む)	2	—	—	2	2	3	60
	年度ごとの目 標値	—	—	2	2	3	
	【測定指標及び目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「指導者養成の基準カリキュラムとして 国が策定したグッドコーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラムを 大学やスポーツ団体へ普及する」としているため、本目標値を設定した。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)						
測定指標	基準値	実績値				目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	H27年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度
②総合型クラブの 登録・認証制度等 の制度の整備状況 (都道府県)	0	—	0	0	0	0	47
	年度ごとの目 標値	—	—	—	—	—	
	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「総合型クラブの登録・認証等の制度 を整備する(現状0→目標47都道府県)」とされている(P14)ことから、 本目標値を設定した。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)						
測定指標	基準値	実績値				目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度
③中間支援組織の 整備状況(都道府 県)	0	—	0	0	0	0	47
	年度ごとの目 標値	—	—	—	—	—	
	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「都道府県レベルで中間支援組織を整 備(現状0→目標47都道府県)」とされている(P14)ことから、本目標値 を設定した。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)						

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H29年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度		
④大学スポーツアドミニストレーターを配する大学数	17	—	—	—	17	26	100	【目標値の設定根拠】 各大学におけるスポーツ分野の取組を戦略的に推進するためには、スポーツ分野を一体的に統括する部局を設置するだけでなく、当該部局の実効的な運営を担う人材である大学スポーツアドミニストレーターの配置を促進する必要があるため。 【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R2年度		
⑤社会体育施設に関する個別施設計画（個別施設毎の長寿命化計画）の策定率	10%	—	—	10%	14%	17%	100%	【目標値の設定根拠】 施設の老朽化や人口減少等に対応し安全なスポーツ施設を持続的に確保するには、「文部科学省インフラ長寿命化計画」や「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」に基づき、地方公共団体による個別施設計画策定を促進する必要があるため。 【指標の根拠】 分母：計画策定対象管理者数 分子：計画策定完了管理者数 【出典】 平成30年度文部科学省調べ	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
達成手段（開始年度）		平成30年度予算額（執行額）【百万円】		令和元年度当初予算額【百万円】		関連する指標	行政事業レビュー番号	備考	
スポーツキャリアサポート戦略（平成27年度）		45.1（37.6）		45.9		①	0299	—	
体育・スポーツ施設に関する調査研究（平成27年度）		9（7）		9		⑤	0298	個別施設計画の策定状況や他の地方公共団体の参考となる集約化・複合化等の取組を把握しつつ、個別施設計画策定中の地方公共団体を中心に必要な支援を講じる。	
日本スポーツ協会補助（昭和32年度）		495（495）		495		①	0293	—	
大学スポーツ振興の推進事業（平成29年度）		155（146）		161.8		④	0304	—	
スポーツ活動支援事業（平成30年度）		6.4（4.7）		10.6		②③	0306	—	
昨年度事前分析表からの変更点		測定指標4の基準年を変更。							